

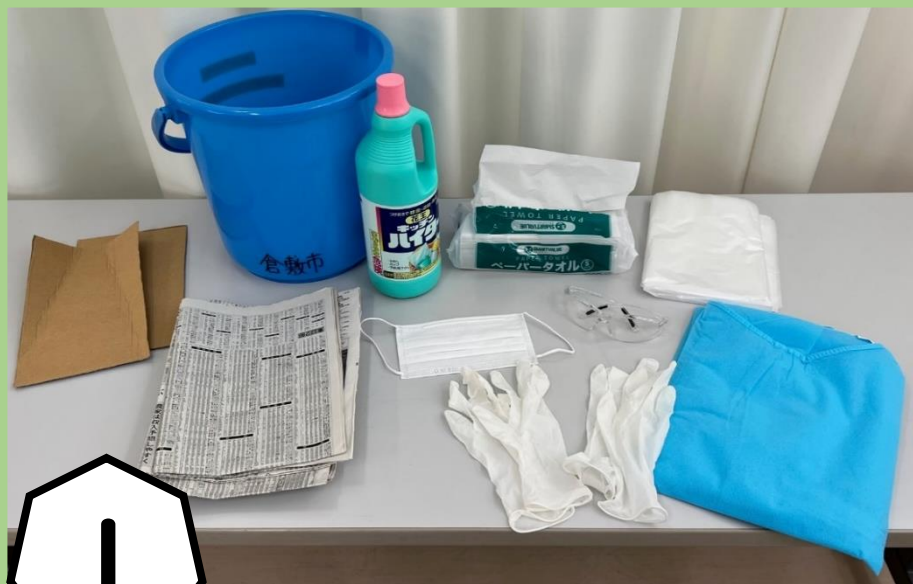
嘔吐物処理三原則

- ①すぐに拭き取る
- ②乾燥させない
- ③消毒する

嘔吐物処理

倉敷市保健所
保健課 感染症係
R5.10月作成

- ・嘔吐物を発見したら、嘔吐した人の対応、換気、汚染区域に人が近づかないようにします。
- ・処理をする人自身が感染しないように、確実に消毒しましょう。
- ・物品はすぐに使用できるように定位置を決めておきましょう。



1

用意するもの
使い捨てマスク・手袋(2セット)
ガウン、ゴーグル、ペーパー
タオル、段ボールヘラ、ごみ袋、
バケツ、次亜塩素酸ナトリウム、
新聞紙など



2

処理をする人は手袋二重、
マスク、エプロン、
ゴーグルを装着。



3

嘔吐物に新聞紙をかぶ
せて、0.1%に希釈した
次亜塩素酸ナトリウムを
静かに注ぐ。
※ノロウイルスには消毒用エタ
ノールは無効です。



4

段ボールヘラを使って、嘔吐物が
広がらないように外側から内側へ
寄せて取り除く。



5

外側の手袋だけ外し、
拭き取った新聞紙とともに
0.1%次亜塩素酸ナトリウ
ムを染みこむ程度にごみ袋
に入れ、密封する。



6

ペーパータオルを置き、
その上から0.1%次亜塩素酸
ナトリウムをかけて浸し、
10分置き、ペーパータオル
を取り除く。



7

ペーパータオルを
取り除いたあとは、
水拭きをする。

8



靴底の
消毒をする。

手袋の外し方やガウンの
脱ぎ方は裏面参照。

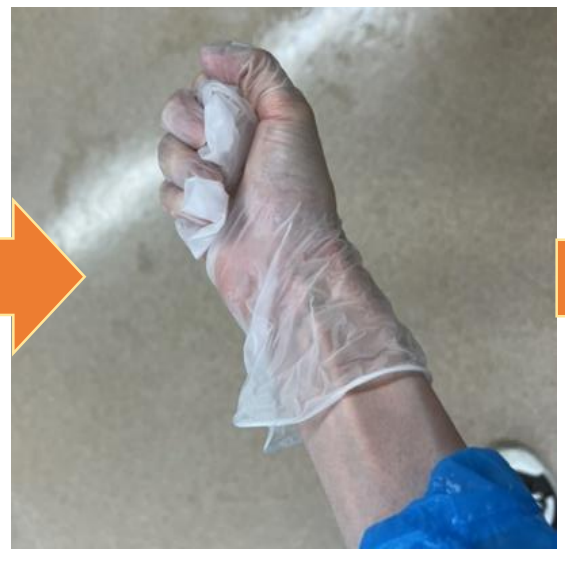
手袋の外し方



①手首に近い縁の外側をつかむ



②手袋の内側が表になるように外す



③手袋着用している手の方で外した手袋を握る



④手袋の手首の内側に指を入れる

ガウンの脱ぎ方



⑦汚染されている表面が内側になるように腰のあたりで折りたたむ



⑥首ひもをちぎる



⑤握っている手袋におおいかぶせるように内側が表になるように外し、廃棄する



⑧丸めて腰ひもを引きちぎって廃棄する

マスクの外し方



⑨ゴムひもを持って外す



⑩マスクの表面に触らないようひもを持って廃棄する







⑪しっかり封をする



⑫最後に、手洗い

消毒薬の作り方

次亜塩素酸水を作成したまま、放置すると熱や光で分解され劣化するため作成したら使い切りましょう

消毒液を使用する場所・物	出来上がる消毒液の濃度	作り方
ドアノブ、手すりなど、感染者が直接触れた場所・物	200ppm (0.02%)	 家庭用塩素系漂白剤10ml (ペットボトルキャップ2杯分) +  水2.5リットル (500mlのペットボトル5本分)
嘔吐物、便が直接付着した場所・物	1,000ppm (0.1%)	 家庭用塩素系漂白剤10ml (ペットボトルキャップ2杯分) +  水0.5リットル (500mlのペットボトル1本分)

